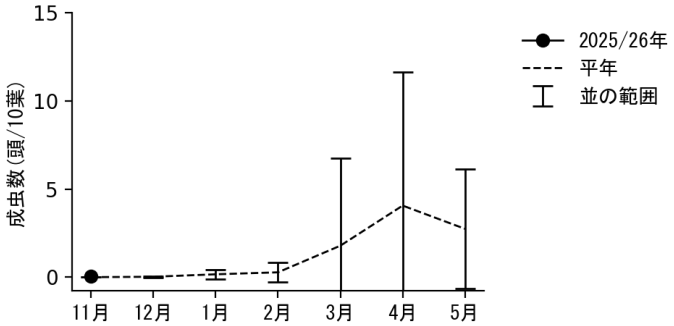
令和　7 年度　12 月予報

作物	ニガウリ(施設)		地域	宮古群島
病害虫名	① タバココナジラミ		成虫	
調査結果	11 月の発生量（平年比）	やや多		
予報	11 月からの増減傾向	→		
	12 月の発生量（平年比）	やや多		
予報の根拠		平年の発生量の推移（→）		

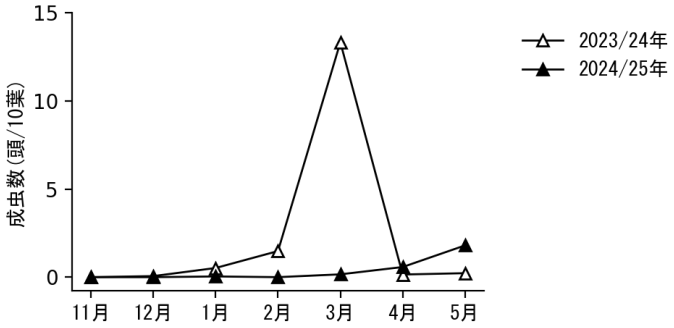
調査結果

成虫数の推移

＜今期と平年＞



＜過去２年＞



・発生施設率25.0%（平年：0%）

防除のポイント

・多くの雑草が発生源となりうるので、施設内外の雑草除去に努める。
・施設の出入口や天窓は目合いの細かいネット等で被覆し、成虫の侵入を防ぐ。
・黄色粘着テープ等により、早期発見・防除に努める。
・幼虫は下位葉の葉裏に多いことに留意しながら薬剤散布を行う。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避け、気門封鎖系等の薬剤も利用する。

幼虫

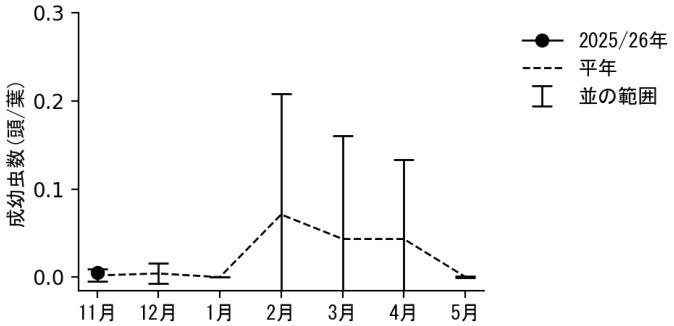
令和　7 年度　12 月予報

作物	ニガウリ(施設)		地域	宮古群島
病害虫名	② アブラムシ類			
調査結果	11 月の発生量（平年比）	並		
予報	11 月からの増減傾向	→		
	12 月の発生量（平年比）	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移（→）		

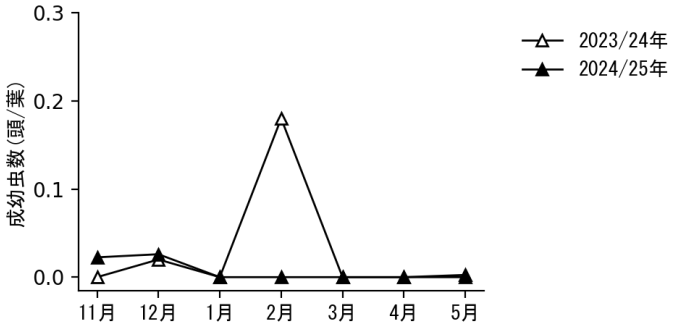
調査結果

成幼虫数の推移

＜今期と平年＞



＜過去２年＞



・発生施設率25.0%（平年：2.2%）

防除のポイント

・アブラムシ類はズッキーニ黄斑モザイクウイルスやパパイヤ綸点ウイルス等を媒介する。
・多くの雑草が発生源となりうるので、施設内外の雑草除去に努める。
・施設の出入口や天窓は目合いの細かいネット等で被覆し、有翅虫の侵入を防ぐ。
・早期発見に努め、薬剤が葉裏にかかるよう丁寧に散布する。